

○進路体験報告会の様子と生徒の感想



自身の受験体験をもとにアドバイスをして
いただきました。



生徒達も真剣に話を聞いていました。

☆生徒の感想

1年 Y.Hさん

私は一年生ですが、なるべく早い段階から受験の意識を高めていかなければいけないと感じ、危機感を抱いています。たくさん努力して合格を勝ち取った先輩方のように、私も3年後には志望校合格を掴み取れるように、今から自分に合った勉強方法等を模索するだけではなく、日々の努力を継続し、後に悔いを残さないような取り組みをしたいと思います。今回の進路体験報告会は、私にとっても非常に良い刺激になりました。

2年 K.Sさん

高校在学中に部活動に所属しながら勉強にも力を入れていた先輩が多くいることに驚きました。早めに英検を取得しようと準備していたという話を聞き、部活動に所属しておらず時間に余裕がある私は、資格取得に対するやる気が芽生えました。

3年 S.Mさん

先輩が話してくださった大学選びや受験勉強への考え方は、今の私にとっても大きな支えとなりました。模試の結果をもとに自分が挑戦できる大学を調べ、立地や学科を見てモチベーションを上げていった、という先輩の話を聞いて、「大学を選ぶには自分なりの目標を持つことが大切なんだ」と気づかされました。私も学力と興味の両方を視野に入れて、心から「ここに通いたい」と思える大学を受験したいと思います。

また、勉強のやり方についてもたくさんのヒントをいただきました。「一日でもサボると気が抜ける」「現状の学力を把握し、逆算して勉強する」といった言葉は、私が日々意識していることそのものです。量よりも質を重視し、自分に足りない部分を客観的に見つめること。焦らず粘り強く取り組み、今が一番早いタイミングだと信じて行動すること。どれも、先輩から受け取った大切な姿勢です。特に印象に残っているのは、「受験を深く捉えすぎない」という言葉です。目の前の勉強に集中するためには、時に肩の力を抜くことも大切だと気づかされました。

この夏をどう過ごすかで大きく未来が変わるということを、先輩の言葉から実感しています。日々のルーティーンを大切に、赤本にも積極的に取り組みながら、目標に向けて努力を続けていきたいと思っています。